

平成 23 年度文化財関係国庫補助事業計画書

補助事業者（団体名） 社寺建造物美術協議会
 代表者名 会長 原 登

単位：千円

補助事業者名	社寺建造物美術協議会		
選定保存技術 名 称	けんぞうぶつそうしよく 建造物装飾		
事業内容	しゃじけんぞうぶつそうしよく ぎじゆつしやけんしゆう 社寺建造物装飾の技術者研修		
補助対象事業 総経費及び (国庫補助額)	22 年度 8,200,000 円 (8,000,000 円)	23 年度 8,200,000 円 (8,000,000 円)	24 年度 8,200,000 円 (8,000,000 円)
平成 23 年度 事業内容	<p>【事業期間】平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日</p> <p>【事業内容】</p> <p>① 伝承者の養成</p> <p>1. 建造物装飾修理用資材検討調査研修会 上級技術者を対象とし、漆や膠、地金などの建造物装飾修理に欠かせない材料について、各部門の講師を招いて、その現状や問題点を検討し、改善策を立て、今後の修理に活かす。</p> <p>2. 後継者養成実技研修会（昨年に引続き実施） 各種美術・工芸教育機関と連携し、文化財建造物装飾に関心のある後継者を各事業所に受け入れ仕事の実際を体験してもらうことで、将来の後継者養成に繋げる。</p> <p>3. 会員研修（昨年に引続き実施） 毎年各地の古社寺を訪ねて、伝統的建造物に於ける装飾分野の研鑽を深め、日本文化へのさらなる広い視野をもった人材を養成する。</p> <p>② 技術・技能の練磨</p> <p>1. 固有技術向上研修会（昨年に引続き実施）</p> <p>イ. 丹塗技術研修会 ケレンから仕上げまで一貫して、実物を用いて丹塗技術の実際を研修する。</p> <p>ロ. 彩色調査研修会 建造物に残存している彩色塗膜の各種調査法を研修する。</p> <p>ハ. 漆下地材研究会 漆下地の材料について、講義、ディスカッション、試験施工実習を行い、従来の技法・材料に検討を加える。</p> <p>2. 建造物装飾模型製作研修～第 2 回 漆研修（22 年度より実施 全 5 回） 漆・金工・彩色等の複合した建造物装飾技術の展示品の模型作りを行う。 各会員事業所で分担して建造物の模型に伝統装飾技術を施し研修する。</p> <p>③ 記録の作成及び刊行 報告書と会報による研修事業の成果報告</p>		